

学校だより青南



11月号

平成30年10月31日

港区立青南小学校

校長 関 幸治

繰り返すことで

校長 関 幸治

10月28日（日）に行いました運動会には、早朝より多くの御来賓、保護者の皆様にお越しいただき、誠にありがとうございました。本来ならば前日の27日（土）でしたが、朝から雨であろうとの判断で順延といたしました。実行日の前日に判断することはいいのかどうかといろいろ迷いましたが、できる限り子供たちに良い状態で運動会を経験させたいという思いから決断しました。皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。

前日の準備もあまりできなかったのもので、運動会委員の皆様、遊子倶楽部の皆様のご助力はとてありがたかったです。また、校内の安全も図っていただき、安心して運動会を行うことができました。ガーデニングクラブの皆様には、学校の周りをきれいな花で飾っていただきました。皆様方のお力添えで、運動会を気持ちよく行うことができました。

さて、いよいよ11月、2学期も折り返しとなりました。運動会という大きな行事も終わったので、子供たちには落ち着いて学習に取り組ませたいと考えています。学校での日々の授業を確実にすることはもちろんですが、家庭での学習も習慣化させたいと思っています。

『習慣は第二の天性』といわれますが、何においても習慣化ができれば自分の生活を自分の力で律することができますと思います。毎日の生活をとっても、生まれながらにして持っている力は少ないのではないのでしょうか。挨拶をすること、返事をするなど、子供が赤ちゃんの時から、周りの大人が折に触れて行ってきたことだと思えます。歯を磨くこと、物を片付けること、人に迷惑をかけないことなどについても、小さい頃からの学習によって身に付けられているものです。このようなことは、一度身に付けばすぐに消えてなくなってしまふということはありません。

習慣化を図るうえで大切なことは、同じことを繰り返して行うこと、継続して行うことが大切です。そして、周りの大人の協力も必要です。子供たちがやれたこと、やったことを認めること、励ますこと、ほめることが大切だと思います。「やりなさい。」というだけではだめなのです。子供たち一人一人が自ら学ぶという習慣をつけるためにもご協力をお願いしたいと思います。その日に学習したことを振り返る時間、興味をもったことを調べる時間、本をゆっくり読む時間など、取り組みは様々でよいのです。子供たちが落ち着いて学習する機会としてくださればと思います。

運動会という大きな行事を経て、子供たちは大きく成長してくれました。この経験は何にも代えがたいものだと思います。一人一人の思いを大切にしながら、今後の教育活動に取り組んでいきたいと思っています。

先日、全校朝会で子供たちに話した、「寝る前に鏡を見て、頑張った自分に『ありがとう』ということ」もぜひとも習慣化してほしいものです。また、一日に39回『ありがとう』と言うことも合わせてご協力ください。

《11月行事予定》

- 1日(木) 読書タイム 代表委員会
- 2日(金) 演劇鑑賞教室
ランチルーム(2-1)
- 3日(土) 文化の日
- 5日(月) 全校朝会 安全指導
かざりまき体験学習(5-3)
歯科健診(4~6年)
ランチルーム(2-2)
- 6日(火) 縦割り班活動
歯科健診(1~3年)
校外学習(3年 商店見学)
- 7日(水) B時程 4時間授業
俳句授業(5・6年)
- 8日(木) B時程 委員会活動
避難訓練(Jアラート)
- 9日(金) 校外学習
(3年 フィールドアスレチック)
(5年 ものづくり・商業観光フェア)
秋祭り(1・2年)
ランチルーム(2-3)
- 12日(月) 全校朝会
かざりまき体験学習(5-1)
- 13日(火) ランチルーム(1-1)
- 14日(水) B時程 4時間授業
研究授業(4-2)
- 15日(木) お話ポケット
ランチルーム(1-2)
- 16日(金) 校外学習(4年 高尾山)
ランチルーム(1-3)
- 17日(土) 土曜授業 わくわくタイム
開校記念集会 学校説明会
- 18日(日) 開校記念日
- 19日(月) 全校朝会
- 20日(火) かざりまき体験学習(5-2)
- 21日(水) B時程 4時間授業 就学時健診
- 22日(木) B時程
- 23日(金) 勤労感謝の日
- 26日(月) 全校朝会 下校指導日
テンブル大学との交流(5-1)
- 27日(火) 縦割り班活動
テンブル大学との交流
(5-2, 5-3)
- 28日(水) B時程 クラブ活動
盲導犬キャラバン(4年)
- 29日(木) 読書タイム
通学路点検
ランチルーム(1-4)
- 30日(金) 4時間授業

11月の生活目標

【みんなで使うものを大切にしよう】

生活指導部

学校でみんなが使う物といえば、どんな物があるでしょうか。様々な学習道具や休み時間に使うボール、一輪車や竹馬などの遊具、給食の食器や掃除で使うほうき、机やイス、教室や廊下、トイレや校庭など学校にある物すべてがみんなで使う物だと言えるでしょう。それらの物が壊れてしまったり、汚れたりしたら、次に使う人はどんな気持ちがするでしょう。

集団で生活していく以上、お互いに気を遣いながら過ごさなくてはなりません。

みんなで使うということは、みんなが大切に扱わなければなりません。次の人が快く使えるようにと考えて行動できるよう指導していきたいと思います。

平成最後の運動会

運動会委員長

27日(土)に予定していた運動会は、雨が心配され28日(日)へと延期することとなりましたが、時折晴れ間のさす秋らしい気候の下で行うことができました。今年の運動会のスローガンには「新校庭」「平成最後」という言葉があがりました。真新しい人工芝の校庭で、いきいきとした表情をしながら競技や演技を行う子供たちの姿にとっても心が温まりました。また、紅組、白組共に精一杯声を出し合い応援する様子から、する側だけでなく見る側も一体となることができた素晴らしい運動会となったと思います。保護者の皆様には、子供たちの体調管理から会場の準備・片付けまでご協力いただきました。ありがとうございました。

〔4年〕

運動会が大成功に終わりました。一人一人が精一杯力を出し、協力し合い、頑張る姿は本当に輝いていました。頑張った分だけ、とても大きな達成感をもてたことと思います。

運動会を通して、指示をしっかりと聞いて動き、何事にも一生懸命に取り組む姿、難しくても諦めずに挑戦し続ける姿、そして友達とよく協力できる子供たちの素晴らしい様子をたくさん見ることができました。演技や競技での頑張りももちろんですが、自分たちの「出番」だけでなく、練習のときから開閉会式等にも真剣に臨む様子も、本当に立派でした。応援席では、声を枯らして他の学年の競技に声援を送り、リレーを終えて戻ってきた選手には次々と温かな声をかけていました。

さらに今年は、高学年にむけて、「自分たちで」を意識して運動会の練習に取り組んできました。団体競技（ジャンボバトンリレー）では、走順や作戦を自分たちで話し合っ決めてきました。自然とリーダーシップをとる子を中心に、一人一人が「チームが勝つためには」という視点にたち、全体のことを考えて話し合いを進められるように頑張っていました。表現（スターライトパレード）では、一部の振付と指導を有志の子供たちに担当してもらいました。子供たちが話し合いを重ねて決めた振付は見事に曲とマッチして、グループごとにちがう動きをする素敵な演技が出来上がりました。自分たちで企画し、みんながそれに協力して実行するという形が成功したことで、大きな自信になったことと思います。子供たちのこれからのさらなる頑張り活躍がとても楽しみです。

〔6年〕

先月16日、江東区の夢の島競技場において「港区連合運動会」が開催されました。港区18校6年生児童が一堂に会し、自分の記録に挑戦しました。

子供たちは、100メートル走とともに、50メートルハードル走、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げから1種目を選び、出場しました。夏休みが明け9月から本格的に練習を開始し、「1メートルでも遠くに！」「1秒でも速く！」との意気込みで努力を重ねてきました。ある6年生児童は、この日を目指し、5年生の頃から自宅でストレッチや練習を重ねてきました。男子50mハードル走や100m走、女子走り高跳びでは港区上位の記録を残すことが出来ました。

競技に出場する友達に「頑張っってね！」「いっってらっしゃい！」と声をかけ、みんなで応援しました。リレーの前には、運動会応援団を中心にエールを送りました。保護者席からも、青南の大きな横断幕とともに、お父さん・お母さんからの応援に大きな力をいただきました。ありがとうございました。

連合運動会、そして、10月末に実施された運動会と、まさに「スポーツの秋」一色の6年生。卒業まで半年を切りました。青南小学校の最高学年としての誇りを胸に、一日一日を大切に過ごしていけるよう、全員で力を合わせて頑張っっていきます。

〔保健〕

これから、かぜやインフルエンザが流行してくる季節になります。予防のためには、十分な手洗いとうがいが効果的です。青南小学校では、毎年「手洗いのうた」に合わせてしっかり手を洗うことができるように指導しています。「手洗いのうた」では、おねがいのポーズで手のひらを、かめさんのポーズで手の甲を、おやまのポーズで指の間を、おおかみのポーズで指先を、バイクのポーズで親指を、つかまえたのポーズで手首を、といったように手の隅々まで洗うことができます。給食前には放送で流して、しっかり手を洗うことを呼びかけていきます。ご家庭でも、手洗いのときにお子さまと一緒に試してみてください。



〔栽培委員会〕

栽培委員会では、校内の緑を増やし、植物に興味、関心をもってもらうと、年間を通していろいろな植物を栽培しています。今年度前半は、夏の野菜や果物を栽培しました。今年度の夏の厳しい猛暑にも負けず、黄色のスイカやたくさんの種類の食物が収穫できました。収穫した後は、栽培委員会の子供たちと一緒に試食しました。黄色いスイカはとても甘く、おいしかったと、水やりを頑張ったかいがあったと喜んでいました。2学期も冬の植物の種を蒔いて育てます。たくさんの収穫を目指して、日々の水やりを頑張ります。



〔ユニホッククラブ〕

ユニホッククラブは、大屋上で活動しています。ユニホックとは、プラスチック製のスティックを使って、パスをつないで得点を取り合うスポーツです。

毎月の活動では、22人が4チームに分かれ作戦を考えて試合を行います。よりみんなが楽しめるようにルールも工夫しながら取り組んでいます。

試合を重ねていくうちに上達し、広がってボールをもらったり、味方の位置を確かめてパスしたりできるようになりました。これからも、チームワークを大切に活動していきます。

〔ペッパークラブ〕

ペッパークラブではソフトバンクの社会貢献プログラムを受けて、pepper を使ってプログラミングの活動をしています。

Set language Japanese

Say “山側の部屋が良いですか。それとも海側の部屋が良いですか”

Speech Reco. 山側;海側

Switch Case “山側”“海側”

あるグループの「ホテルで働く pepper」はこの4つのボックスでお客様の山側か海側かの希望を聞き分けることができます。また、話す時に身振りを付けて、感情があるように感じさせていました。